

平成 26 年度第二回基幹相談支援センター運営委員会 概要

日 時：平成 27 年 3 月 1 8 日（水）、13:30～15:00

場 所：札幌市役所本庁舎 3 階保健福祉局会議室

出席者：10 名（運営委員：岡本委員、重泉委員、杉田委員、森委員、平井委員）
（障がい福祉課 1 名、ワン・オール 4 名）

次第

- 1 平成 26 年度事業実施・収支決算（見込）の報告及び審議（[平成 26 年度事業実績](#)）
- 2 平成 27 年度事業計画・収支予算の説明及び審議（[27 年度事業計画](#)）
- 3 ワン・オールの中立性、運営に関する各委員からの意見

扱われた内容

- ・登録者（登録票記入者）への個別支援件数
- ・機関への支援における相談内容や支援先
- ・現状での地域相談支援の課題
- ・委託相談支援事業所とのケースでの連携
- ・相談支援部会でのワン・オールの業務内容共有
- ・経費の現状と課題（4 名の職員のうち 2 名は再委託し出向。諸経費の多くは人件費となっている）
- ・区毎の委託相談支援事業所懇談会から考察された課題
- ・“クレーマー”という表記、とらえ方から“苦情”への表記変更、再考すべきこと
- ・これまでの課題点へのアプローチの継続
- ・計画相談の質の検討における市との協議
- ・継続的なスタッフの確保の課題

等

いただいたご意見

- ・今年度のワン・オール事業計画に対する結果が、わかりやすく把握できるよう資料を工夫して欲しい
- ・計画相談の研修会に、市（区）の職員等も対象にしてはどうか
- ・自発的に事例検討している地域部会もある。ワン・オールが赴けることを知ってもらう必要がある
- ・相談支援等に対する苦情から、水面下にある課題が見えてくると思う。事例集など作って見るのはどうか
- ・病院年鑑は見たことがあるが、精神科病院マップは無いかもしれない。各病院の特徴等が記載されているとよいかもしれない

その他

岡本委員の委員退任と、後任委員の検討についての提案